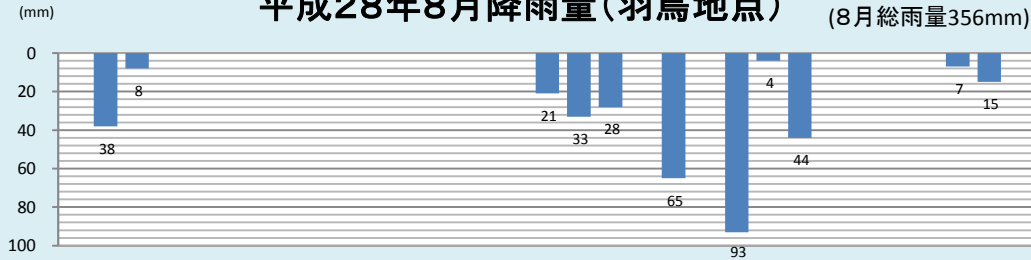


平成28年8月4個の台風襲来による印旛沼の水管理状況

平成28年8月降雨量(羽鳥地点) (8月総雨量356mm)



この夏の印旛沼の管理状況は、8月上旬まではまとまった降雨が無く、特に7月は**平年降雨量27%と小雨**で、印旛沼に流入する河川流量は印旛沼から取水する農業用水に水道用水及び工業用水を加えた需要量を下回る状況になりました。このため、7月3日から8月11日まで**延べ23日に渡って**、酒直機場の運転により**利根川の水を揚水し管理水位(Y.P.2.50m)を維持**しました。

一方、8月中旬以降は、台風7号に伴う16日未明から降雨に始まり、台風11号、台風9号、さらに30日の台風10号と、わずか2週間に襲来した4つの台風により8月の降水量は**平年の326%**となりました。この間に集中した降雨に対して、**印旛機場で9日間の運転に加えて大和田機場で4日間の運転**により、**印旛沼の水位換算で3m13cmに相当する洪水排水**を行いました。

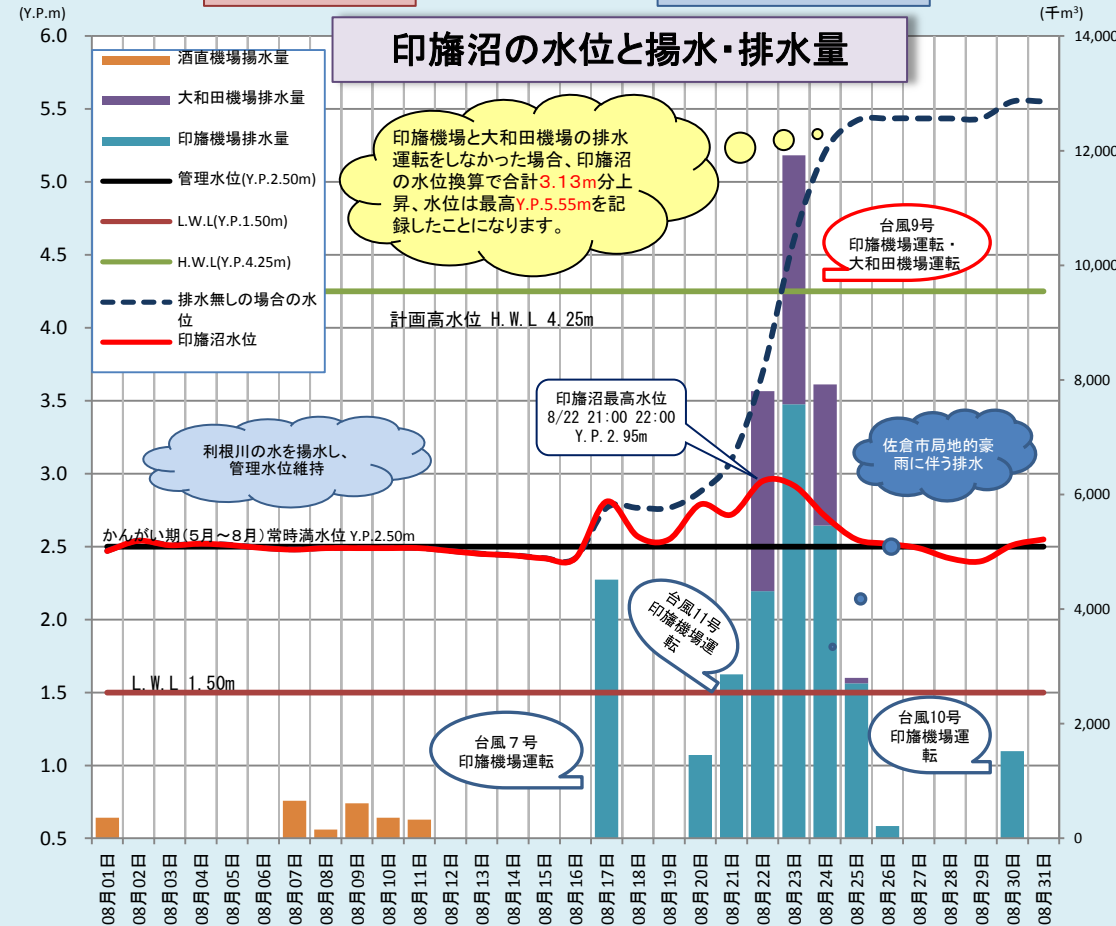
8月の降雨量(羽鳥地点)は、管理開始以降**第1位となる356mm**を記録しました。

生起月日	要因	機場別	降雨量(mm)	揚・排水量(m³)
7月~8月	揚水運転	酒直		7,678,376
8月17日	台風7号	印旛	54	4,516,201
8月20日~21日	台風11号	印旛	65	4,314,730
8月22日~26日	台風9号	印旛・大和田	141	30,663,002
8月30日	台風10号	印旛	15	1,522,843

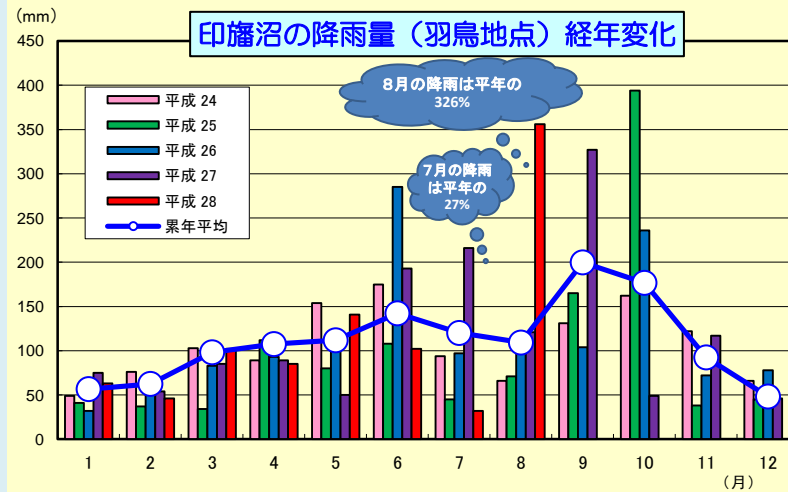
← 渇水対応

→ 洪水排水対応

印旛沼の水位と揚水・排水量



印旛沼の降雨量(羽鳥地点) 経年変化



大和田機場に漂着したナガエツル/ゲイトウとの格闘

◆真夜中に漂着するナガエツルノゲイトウ ◆除産作業(中央)と大和田機場に流れ着いた流木やナガエツルノゲイトウの山(右)

